

[証券コード7979]

## 2025年3月期 第2四半期<第153期>

# 決算補足説明資料

2024年11月8日 (説明会開催日:11月21日)





## 決算サマリー情報

## 2025年3月期 第2四半期業績の概要

## 2025年3月期 通期業績見通し

## 中期経営計画の進捗

(設備投資状況及び政策保有株式の売却)

#### 2025年3月期 2Q業績

売上高 18,887百万円(海外売上高比率 59.5%)

営業利益 3,042百万円

▶ 北米・中国を中心に海外全域で既存製品の販売が拡大、国内ではCAD/CAM関連製品が好調に推 移、為替影響(円安)により前期比+14.8%の増収

▶ 増収が売上原価率上昇・販管費増を吸収、為替影響(円安)加味し営業利益は前期比+41.2%の大幅増益

#### 2025年3月期 通期業績予想

売上高 38,395百万円(海外売上高比率 58.6%)

営業利益 5,293百万円

- > 4期連続の増収増益過去最高益の更新を見込む
- > 通期計画に対する2Q期間の進捗率は売上高49.2%、営業利益57.5%
- 旺盛な需要を追い風に国内海外での営業活動、生産体制を強化

#### 株主還元

- ▶ 配当方針:連結ベースでの配当性向40%以上、DOE3.0%以上
- ▶ 2025年3月期配当予想:対前年度26円増配の88円/株(※分割前ベース、注記参照)
- ▶ 配当金額については上記配当方針を前提に適宜見直しを実施する



## 決算サマリー情報

### 2025年3月期 第2四半期業績の概要

## 2025年3月期 通期業績見通し

## 中期経営計画の進捗

(設備投資状況及び政策保有株式の売却)

### 当期業績の概要



単位:百万円、%

#### 2024/8/2予想修正開示

	2024/3期 2Q実績	2025/3期 2Q実績 対比		2025/3期 2Q予想	2025/3期 通期予想
	金額(対売上率)	金額(対売上率)	金額 (率)	金額(進捗率)	金額(進捗率)
売 上 高	<b>16,447</b> (100.0)	<b>18,887</b> (100.0)	<b>2,439</b> (14.8)	<b>18,996</b> ( 99.4)	<b>38,395</b> (49.2)
(国内売上高)	<b>6,977</b> (42.4)	<b>7,653</b> (40.5)	<b>675</b> (9.7)	<b>7,787</b> ( 98.3)	<b>15,912</b> (48.1)
(海外売上高)	<b>9,470</b> (57.6)	<b>11,233</b> (59.5)	<b>1,763</b> (18.6)	<b>11,209</b> (100.2)	<b>22,483</b> (50.0)
売 上 総 利 益	<b>9,936</b> ( 60.4)	<b>11,343</b> ( 60.1)	<b>1,406</b> (14.2)	<b>11,459</b> ( 99.0)	<b>23,081</b> (49.1)
(販売費及び一般管理費)	<b>7,781</b> (47.3)	<b>8,301</b> (44.0)	<b>519</b> (6.7)	<b>8,538</b> (97.2)	<b>17,787</b> (46.7)
営 業 利 益	<b>2,155</b> (13.1)	<b>3,042</b> (16.1)	<b>887</b> (41.2)	<b>2,921</b> (104.1)	<b>5,293</b> ( 57.5)
経 常 利 益	<b>2,387</b> (14.5)	<b>3,006</b> (15.9)	<b>618</b> ( 25.9)	<b>3,189</b> (94.3)	<b>5,604</b> (53.6)
当期純利益	<b>1,559</b> (9.5)	<b>2,364</b> (12.5)	<b>805</b> (51.7)	<b>2,598</b> (91.0)	<b>4,434</b> ( 53.3)
1株当たり当期純利益	43.99	66.58	22.59	73.19	124.87
ROE	4.2%	5.7%	1.5P		10.4%
為 替 レ ート					
米ドル	141.31	152.30	10.99	149.45	145.09
<u> </u>	153.51	165.46	11.95	160.50	155.65
中国人民元	19.47 期分比)	21.06	1.59	21.06	20.11

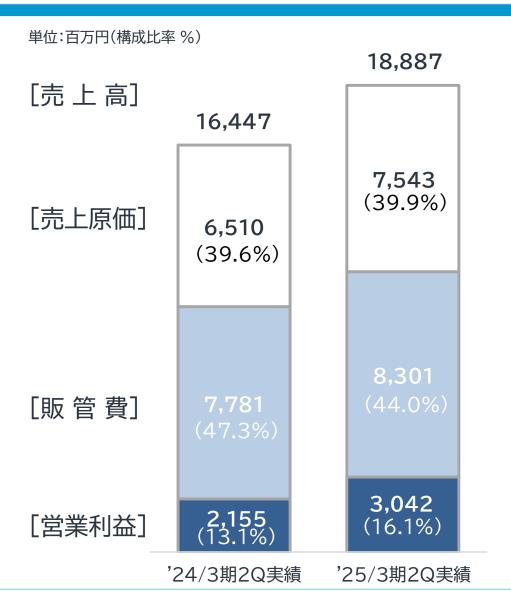
\*為替変動の影響額:(前期対比)売上高+779百万円

<sup>\*</sup>表中の当期純利益とは「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す

<sup>\*1</sup>株当たり当期(中間)純利益は前期首に株式分割(1:2)が行われたものと仮定して算定

### 収益構造<前期対比>





**売上高** 前期比 +2,439百万円 (14.8 %)

売上の拡大及び為替(円安)影響により増収

営業利益 前期比 + 887百万円 (41.2%)

増収効果と円安効果が売上原価率の上昇と販管 費増を吸収 営業利益率は大幅に上昇

売上原価率 前期比 0.3 ptの上昇

売上原価率は前期比微増

販管費率 前期比 3.3 ptの改善

販管費はほぼ見込通り着地 増収効果により販管費率が改善



#### 売上高合計 +2,439 (+14.8%)



単位	:	百	万	円
T 1.22	-	—	/	ıJ

		2025/	3期 2Q	前其	肶
		実績(売上構成比)		円ベース	為替影響 除く
人二	L歯類	3,513	18.6%	106.4%	100.7%
研削	<b>削材類</b>	2,799	14.8%	109.8%	105.0%
金属	<b>属類</b>	75	0.4%	88.5%	88.5%
化二	L品類	6,207	32.9%	128.1%	121.7%
セ>	メント類他	1,703	9.0%	121.3%	115.2%
機林	戒器具類他	3,418	18.1%	112.9%	111.2%
デンタ	タル事業	17,717	93.8%	116.5%	111.5%
ネイル	<b>レ事業他</b>	1,169	6.2%	94.8%	93.1%
合計		18,887	100.0%	114.8%	110.1%

- ✓ デンタル事業全体で為替影響を除いた売上高の実質伸び率は+11.5%
- ✓ 化工品類:生産体制の強化により供給制約は解消済。海外(全般)を中心に充填修復材の売上が大幅増。国内では大 臼歯全般のCAD/CAM冠で健保適用の「松風ブロックPEEK」の需要が堅調
- ✓ 機械器具類:国内CAD/CAM機械類の需要が回復。「アイスペシャルC-V」(歯科向けデジカメ)の売上も好調



#### 売上高合計 +2,439 (+14.8%)

中国 北米・ 779 184 350 中南米 139 為替 308 その他 影響 675 アジア 欧州 国内 18,887 16.447 海外(現地通貨ベース) +983(+10.4%)

'24/3期

2Q実績

単位:百万円

		2025/3期		前期対比	
		2Q実績	売上構成比	円ベース	為替影響除く
[	国内	7,653	40.5%	109.7%	109.7%
3	<b>海外</b>	11,233	59.5%	118.6%	110.4%
	北米·中南米	2,493	13.2%	124.1%	115.4%
	欧州	3,900	20.6%	112.4%	104.0%
	中国	2,795	14.8%	125.1%	115.7%
	その他アジア	2,044	10.8%	116.4%	110.5%
í	<b>含計</b>	18,887	100.0%	114.8%	110.1%

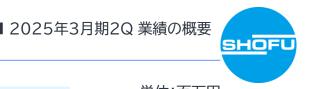
※欧州には中東アフリカ地区を含む

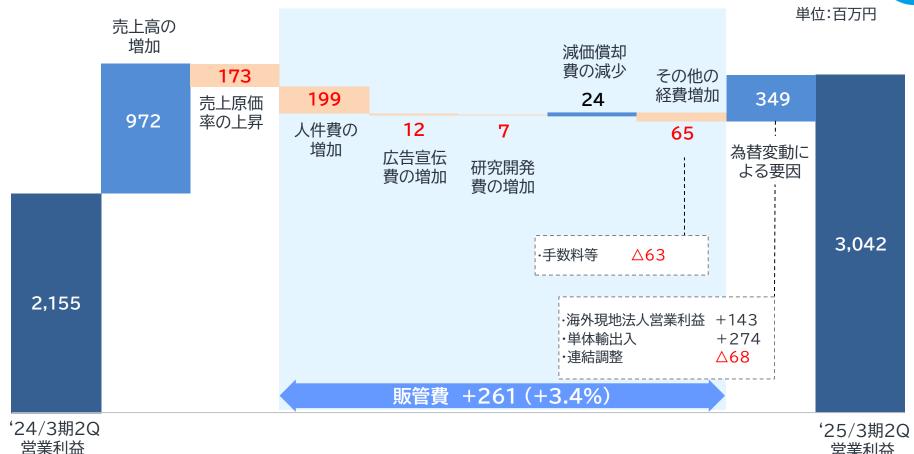
- ✓ 国内:松風ブロックPEEKの需要は堅調。CAD/CAM関連機械の需要が回復
- ✓ 米 国:研削材類の流通在庫調整が終了し、需要は通常に回復。充填修復材の拡販、技工所向け直販も増収に寄与
- ✓ 欧州:ドイツ、イタリアが好調。中東地域は初期在庫用は一服したものの、通常ベースでの需要は堅調

'25/3期

2Q実績

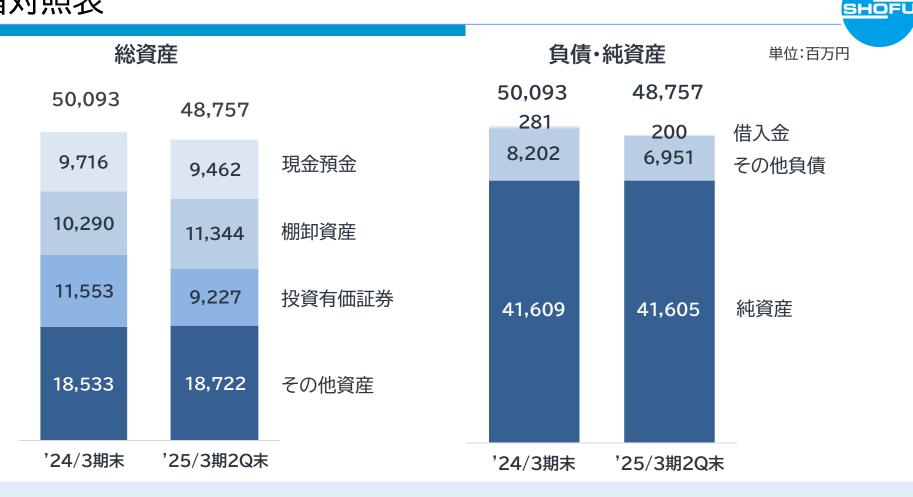
√ 中 国:歯冠硬質用レジン、充填修復材(化工品類)を中心に前期比大幅増





- 供給制約の影響により生産稼働率が一時的に急上昇した前年同期と比較すると売上原価率はやや上昇
- 事業拡大を背景に販管費は前期比3.4%増加。特に海外事業の強化に伴い、海外人件費が増加
- 営業活動強化、研究開発等の先行投資を計画通り実施

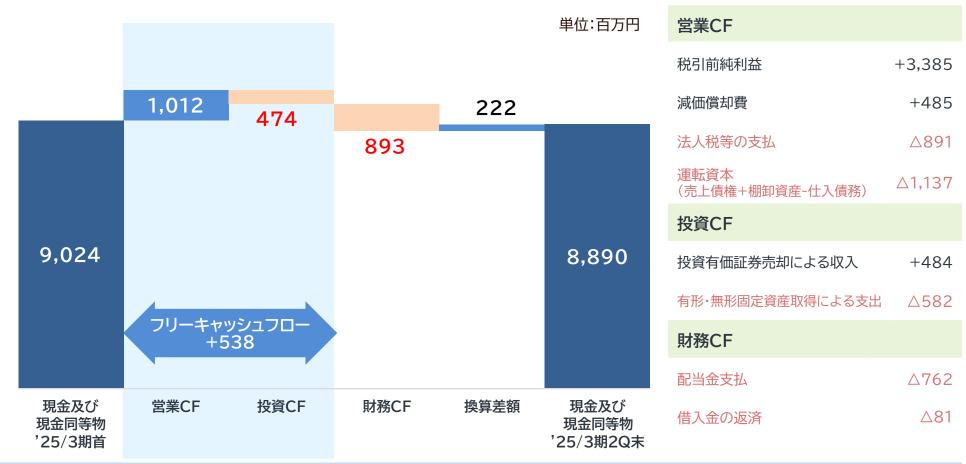
営業利益



#### 高い自己資本比率(85.1%) 財務健全性を保ちつつ"資本効率を意識した経営の実現"を目指す

- ✓ 総資産(△1,336百万円):保有株式の時価下落に伴う投資有価証券の減少、棚卸資産の増加
- ✓ 純資産(△4百万円):利益剰余金の増加/投資有価証券の時価下落に伴うその他投資有価証券評価差額金の減少





- ✓ 事業展開地域の拡大と戦略製品のプロモーション強化を背景に棚卸資産が増加
- ✓ 政策保有株式の売却を進める。投資有価証券の保有は資本効率・事業へのシナジーを随時点検・見直しを行う
- ✓ 配当金支払による株主還元を積極実施



## 決算サマリー情報

## 2025年3月期 第2四半期業績の概要

### 2025年3月期 通期業績見通し

## 中期経営計画の進捗

(設備投資状況及び政策保有株式の売却)

### 通期予想の概要



- 海外事業の順調な成長を計画。特に新興国を中心に化工品類・セメント類で旺盛な需要が継続しているため、生産稼働率は前期に引き続き高水準で推移する見込み
- 化工品類を主軸に、マージンの確保とトップラインの伸びを両輪にした事業拡大を目指す
- →4期連続の増収増益、過去最高更新を見込む
- 企業価値拡大に向けた人材育成、設備への積極投資
- 既存の製品供給のボトルネック解消を背景にした国内外で営業活動の強化
- 新事業領域の開拓とそれに伴う新製品開発(R&D)に注力
- 機動的な企業活動を可能にするために戦略投資枠を設定
- →将来の企業価値の拡大と事業成長に向けた投資は大胆かつ継続的に実施
- 前期の供給制約による機会損失の発生を踏まえた生産効率性の向上
- 需要急増局面でスピーディーに増産対応ができるように生産体制を確立
- 各国地域における薬事規制や政策変更に柔軟に対応し、事業の空白期間を生じさせない組織作り
- →今後の需要増・事業リスクに対応できる仕組み・体制を整備

### 主要指標比較



2024	/8/2予禁	想修正開示

単位:百万円、%

	2024/3期 実績	2025/3期 予想	対比
	金額(対売上率)	金額(対売上率)	金額(率)
売 上 高	<b>35,080</b> (100.0)	<b>38,395</b> (100.0)	<b>3,315</b> (9.4)
(国内売上高)	<b>14,892</b> (42.5)	<b>15,912</b> (41.4)	<b>1,020</b> (6.8)
(海外売上高)	<b>20,188</b> (57.5)	<b>22,483</b> (58.6)	<b>2,295</b> (11.4)
売 上 総 利 益	<b>20,995</b> (59.8)	<b>23,081</b> (60.1)	<b>2,086</b> (9.9)
(販売費及び一般管理 費 )	<b>16,286</b> (46.4)	<b>17,787</b> (46.3)	<b>1,501</b> (9.2)
営 業 利 益	<b>4,709</b> (13.4)	<b>5,293</b> (13.8)	<b>584</b> (12.4)
経 常 利 益	<b>5,118</b> (14.6)	<b>5,604</b> (14.6)	<b>486</b> (9.5)
当期 純利益	<b>3,655</b> (10.4)	<b>4,434</b> (11.5)	<b>778</b> (21.3)
1株当たり当期純利益	103.09	124.87	- (*参照)
ROE	9.5%	10.4%	0.9P
為替レート			
米ドル	144.40	145.09	0.69
ユ ー ロ 中 国 人 民 元	156.80 19.80	155.65 20.11	∆ 1.15 0.31
中 当 八 氏 儿	13.00	۷۰.۱۱	0.51

<sup>\*</sup>為替変動の影響額(前期対比):売上高△49百万円

<sup>\*</sup>表中の当期純利益とは「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す

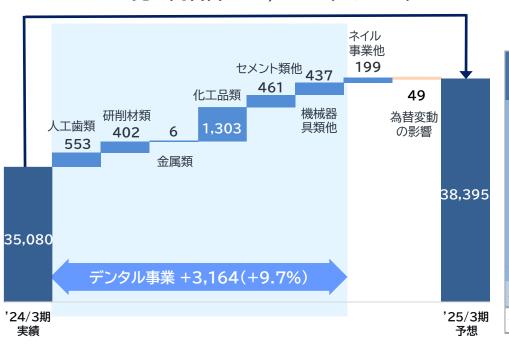
<sup>\*1</sup>株当たり当期純利益は前期首に株式分割(1:2)が行われたものと仮定して算定

<sup>\*2025/3</sup>期通期予想は2024/8/2に発表した業績予想値

### 製品分類別売上高<前期対比>



#### 売上高合計 +3,315 (+9.4%)



単位:百万円

	2025/3期		前其	肶
	予想	(売上構成比)	円ベース	為替影響 除く
人工歯類	7,400	19.3%	108.1%	108.1%
研削材類	5,666	14.8%	107.7%	107.7%
金属類	167	0.4%	104.2%	104.2%
化工品類	11,912	31.0%	112.5%	112.3%
セメント類他	3,553	9.3%	114.8%	114.9%
機械器具類他	7,099	18.5%	106.5%	106.6%
デンタル事業	35,799	93.2%	109.7%	109.7%
ネイル事業他	2,595	6.8%	105.7%	108.1%
合計	38,395	100.0%	109.4%	109.6%

- ✓ 全事業、全製品分野で堅調な成長。特に化工品類、セメント類は実質10%以上の(為替影響除く)成長を見込む
- ✓ ベトナム生産子会社で研削材類の主力商品であるダイヤモンドポイントシリーズの一貫生産が本格化。流通在庫調整が終了して需要回復を見込むアメリカ、アジア向けに出荷
- ✓ 前期のCAD/CAM冠保険適用範囲拡大を受けて機械器具類(松風S-WAVE CAD/CAMシステム)の売上拡大を見込む

#### 地域別売上高<前期対比>



#### 売上高合計 +3,315 (+9.4%)



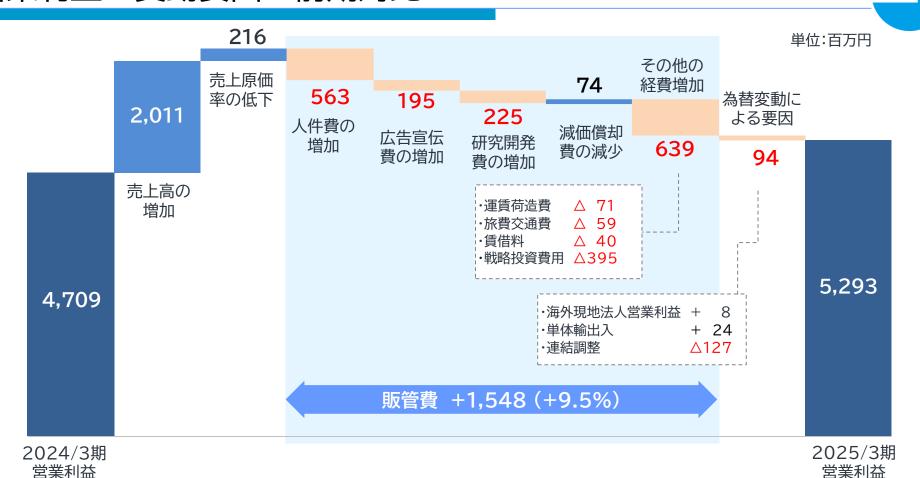
単位:百万円

		202	5/3期	前期	期対比
		予想	売上構成比	円ベース	為替影響除く
国内		15,912	41.4%	106.8%	106.8%
淮	再外	22,483	58.6%	111.4%	111.6%
	北米·中南米	4,986	13.0%	115.5%	115.2%
	欧州	7,737	20.2%	107.0%	107.9%
	中国	5,650	14.7%	118.5%	116.7%
	その他アジア	4,107	10.7%	106.1%	108.4%
4	計	38,395	100.0%	109.4%	109.6%

※欧州には中東アフリカ地区を含む

- ✓ 国内:松風ブロックPEEK(大臼歯全般のCAD/CAM冠)と同製品の周辺材料・器具類の拡販を見込む
- ✓ 北米・中南米:研削材類の流通在庫調整が完了、充填修復材の販売を強化する計画
- ✓ 中国:高い市場成長率を背景に充填修復材を中心とした製品需要は当期も継続すると見込む
- ✓ インド(その他アジア):特に陶材(人工歯類)、セメント類の需要大。増産体制を強化し、同国内のシェア拡大を目指す

#### 営業利益の変動要因<前期対比>



- ✓ 海外売上比率・高マージン製品群(化工品類)の構成比率上昇によるセールスミックスの好転、旺盛な製品需要を 背景にした生産稼働率の高止まりにより売上原価率が改善
- ✓ グローバル人材の確保・活用、営業強化目的の広告宣伝費、次期戦略製品の研究開発など、成長投資を積極的に 行う。機動的な企業活動を推進するための戦略投資枠を設定

SHOFU



#### 【2025/3期予想】 2024/8/2予想修正開示

単位:百万円

	為替l	為替レート 連結業績への影響 1円円高あ		高あたり		
	2024/3期 実績	2025/3期 予想	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	144.40	145.09	29	44	<b>▲</b> 43	▲ 21
ユーロ	156.80	155.65	<b>▲</b> 51	11	<b>4</b> 4	<b>▲</b> 16
人民元	19.80	20.11	85	<b>▲</b> 2	▲ 275	▲ 179

- ✓ 2025/3期予想為替レートは、1Q実績為替レート(156.53円/\$、168.37円/€、20.54円/元)と2Q以降の想定為替レート(140.00円/\$、150.00円/€、19.00円/元)の期中平均レート(2024/8/2からの変更なし)
- ✓ 海外売上比率は上昇傾向、円高方向への為替変動は業績にマイナス影響 (米ドル:1円円高で売上△43百万円、営業利益△21百万円)



## 決算サマリー情報

## 2025年3月期第2四半期業績の概要

2025年3月期 通期業績見通し

## 中期経営計画の進捗

### 設備投資状況及び政策保有株式の売却①



Issue 1

#### 設備投資の進捗

#### 生産関連投資を中心に過去最大規模の成長投資

▶:スケジュール変更の可能性

設備投資スケジュール	2025/3期	2026/3期	2027/3期	2028/3期
通常の設備更新	14	14	10	11
本社新工場	9	15	11	0
国内生産拠点	0	8	20	3
海外生産/物流拠点	2	12	6	10

単位:億円(未満切り捨て)

- 本社新工場の建設予定地(既存工場解体跡地)で京都市による埋蔵文化財調査を実施。建設着手時期は当初計画より後倒しになる見込み。
- 期初計画の本社工場新築工事は第5次中期経営計画期間(-2028/3期)に全て完了予定
- 中国第2生産拠点(常州)の整備は計画通り進捗

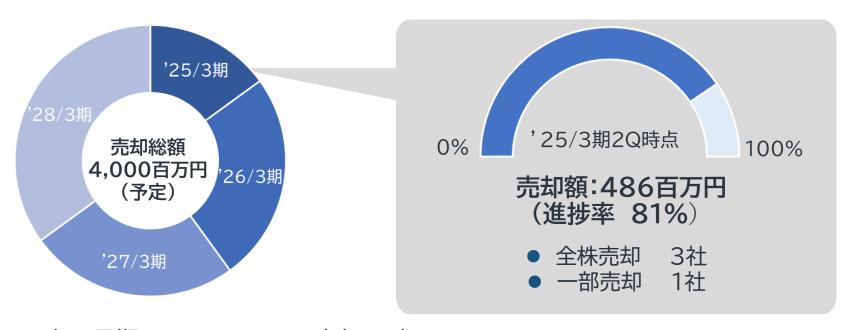
### 設備投資状況及び政策保有株式の売却②



Issue 2

#### 政策保有株式の売却

#### 成長投資の原資に充当 資本効率の向上を図る



- 2025年3月期は600百万円の売却を計画
- 保有株式の時価変動の影響があるものの、概ね計画通りの進捗
- 2Q期間末時点では、期初に保有していた株式のうち、3銘柄を全部売却、1銘柄の一部売却が完了



本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。

実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

### 株式会社 松風

〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地 TEL 075-561-1112 FAX 075-561-1227 URL https://www.shofu.co.jp E-MAIL ir@shofu.co.jp

お問合せ先 総合企画部



